

天理大学とあなたをつなぐ スポーツ&カルチャー情報紙 つながる

TSUNAGARU

2016 リオデジャネイロ特集 号外

発行/天理大学
編集/天理大学広報委員会 入試広報部広報課
〒632-8510 奈良県天理市仙之内町1050
TEL 0743-63-9006

天理大学

検索

祝
金
メダル
獲得



決勝戦・終盤、内股で攻める大野選手 (写真提供・フォートキシモト)

リオデジャネイロオリンピック
柔道男子73kg 日本代表
大野将平選手

— その感動を写真で振り返る

大野選手の金メダル獲得を振り返ると、

- 初戦の2回戦はコスタリカのムリジヨに崩れけさ固め (1分50秒) で一本勝ち。
- 3回戦は、アラブ首長国連邦のスクボルトフに内股 (2分50秒) で一本勝ち。
- 準々決勝は、ジョージアのシャブダトゥアシビリに優勢勝ち。
- 準決勝は、ベルギーのバンティヘルトにともえ投げ (3分57秒) で一本勝ち。
- 決勝はアゼルバイジャンのオルジョフに小内巻き込み (3分15秒) で一本勝ち。

と、全5試合のうち4試合で一本勝ち、それも技による相手ポイントの一つも与えないという圧勝であった。試合時間も一本勝ちした4試合合計では11分52秒で、時間を掛けずに相手を倒していった。

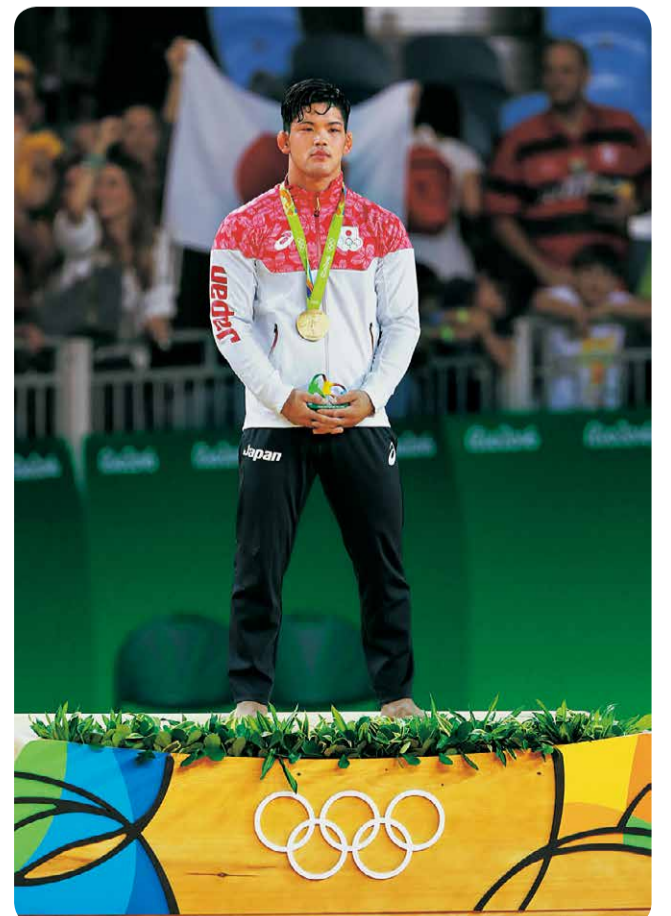
まさに「二つ組んで一本を取る」天理柔道を貫いて勝ち取った栄冠であった。



金メダルを胸に笑顔を見せる大野選手
(写真提供・フォートキシモト)



決勝戦・序盤の様子
(写真提供・フォートキシモト)



表彰式での大野選手 (写真提供・フォートキシモト)



パブリックビューイングで 天理からリオへ大きな声援を送る



勝負への「執念」を持ち、五輪初出場で金メダルを獲得した大野選手だが、「自分の柔道ができたなら金は取れるし、できなかったら取れない、それだけ。大野はそういうレベル

勝負への「執念」をもち、五輪初出場で金メダルを獲得した大野選手だが、「自分の柔道ができたなら金は取れるし、できなかったら取れない、それだけ。大野はそういうレベル

今大会、日本男子柔道として北京五輪以来2大会ぶりの金メダルを獲得した大野選手(天理大学大学院体育学研究科在籍・旭化成)。5試合中4試合で一本勝ちし、「正しく組んで一本を取る天理柔道」を世界に見せつけた。試合後の「内容的に満足できるものではなかったが、柔道という競技の素晴らしさ、強さ、美しさを見ている皆さまに伝えられたんじゃないかなと思います」というコメントに、大野選手の目指す柔道を見る。



に達している」(穴井天理大学柔道部監督)、「金メダルに最も近い」(井上康生代表監督)と見られることに、「やはりプレッシャーが大きかったし、周りからも金メダルを取って当たり前という声が出ていたので、当たり前前のを当たり前前やるという難しさを改めて感じました」(大野選手)と率直な感想を述べている。

「もっと強くなっていきたい。もっと強くなれると思います」「金メダルにふさわしい人間にもっと成長していかなければならない。4年後どうなるかわかりませんが、日本で東京五輪があるので目指していきたい」(大野選手)と、すでに前を見据える大野選手。リオでの金メダルはその第一歩なのかもしれない。

今回、天理から大野選手に熱い応援を送ろうと、天理市産業振興館を会場にパブリックビューイングが開催された。真夜中にもかかわらず会場は超

満員で、大野選手の快進撃に大きな声援を送った。会場には永尾教昭学長、並河健天理市長も駆けつけ、大野選手の金メダル獲得を見守った。

◆永尾教昭学長の話

本学柔道部関係者が取ったメダルは多くあるが、私にとっては、今回の大野選手の金メダルは学長就任後初であり、特別に印象に残るものとなった。本当に良くやってくれた。

◆並河健天理市長の話

本当に金メダルおめでとうございます。試合での一本、天理の町の誇りだと思います。元氣と勇気を頂きました。敬意と感謝でいっぱいです。

◆高見佳奈さん

(韓国・朝鮮4)の話
みんなで応援すると現地で応援している感覚になり、一体感があった。4試合で一本勝ち、天理柔道らしい柔道でうれしかった。

